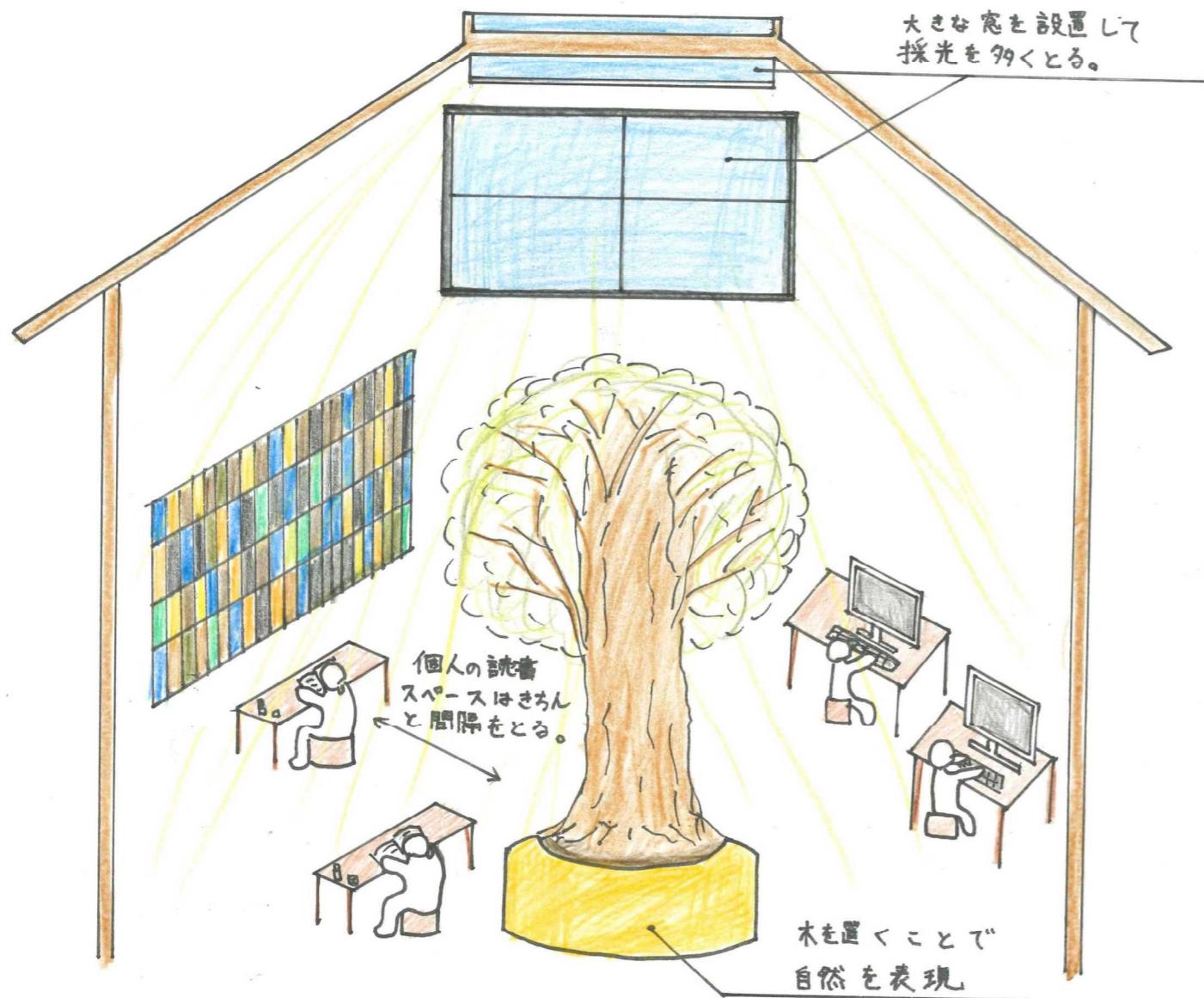


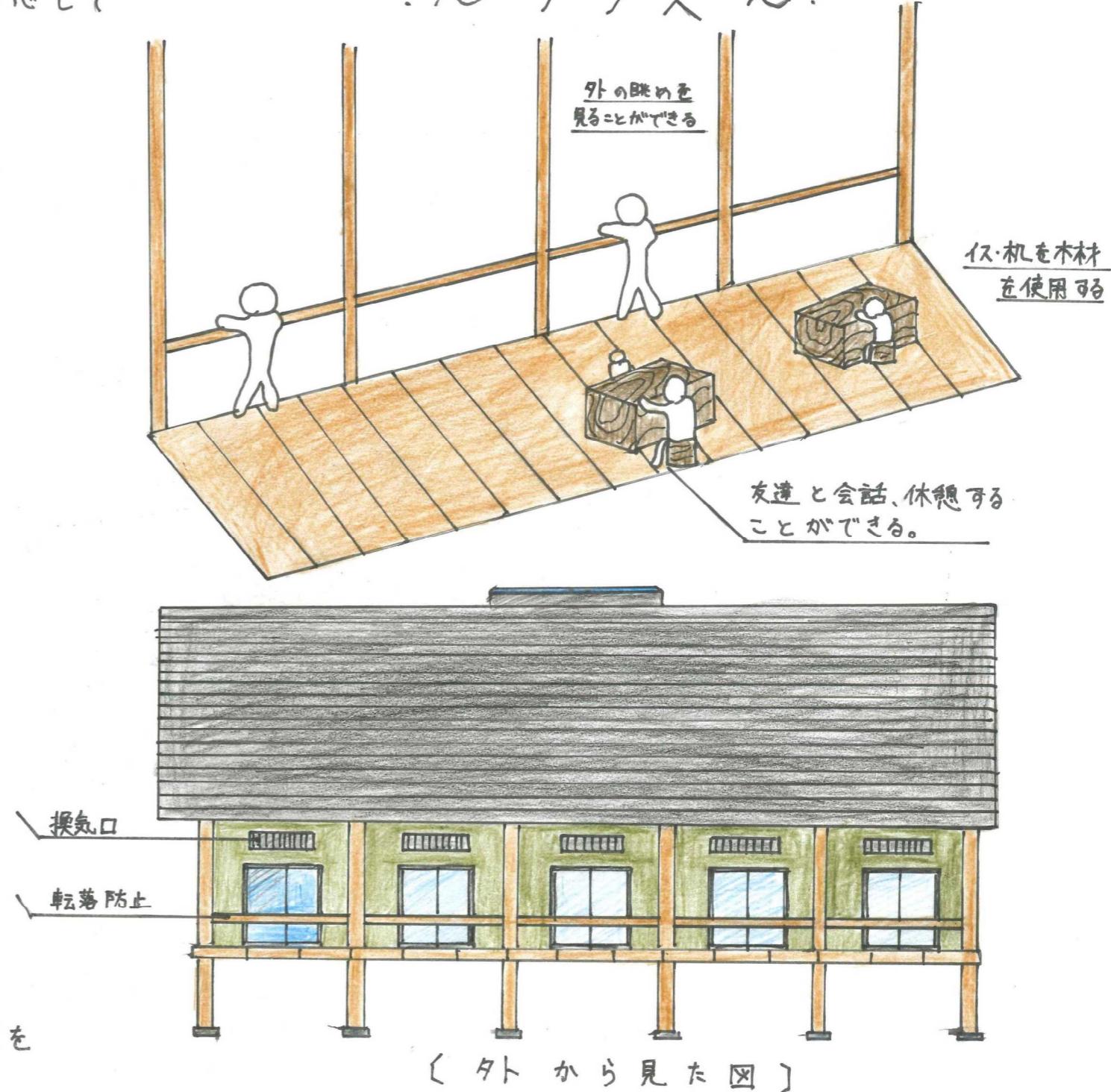
自然と過ごし静かに楽しめる図書館

これから図書館には、コロナに適応し、みんな1人1人が安心して楽しく本を読むことが大切だと感じました。



- 図書館の狭い感じをもっと開放的にし、1人1人の距離をとりながらでも、心地よく読書できるようにする。
- 自然の感じを表現するために、図書館を建てる時は、木造にする
- 情報社会に適応するべくコンピュータの設置を多くし誰にでも利用できるようにする。

～テラス～



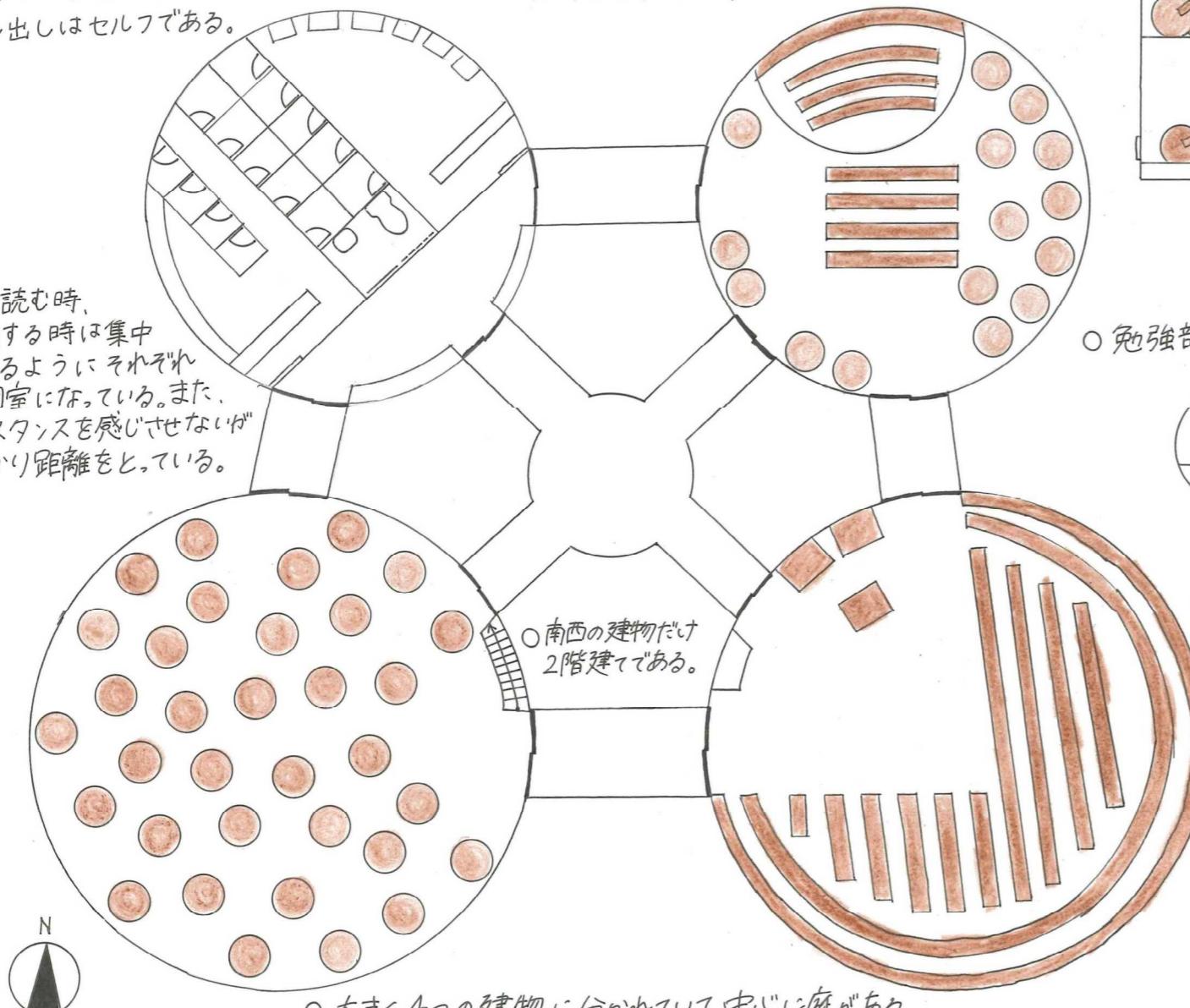
- 外にテラスを配置し、外の眺めを見ながら友達と会話、食事をとれるようにする。
- 換気口を設置し、いつでも換気できるようにする。

輪でつながる図書館

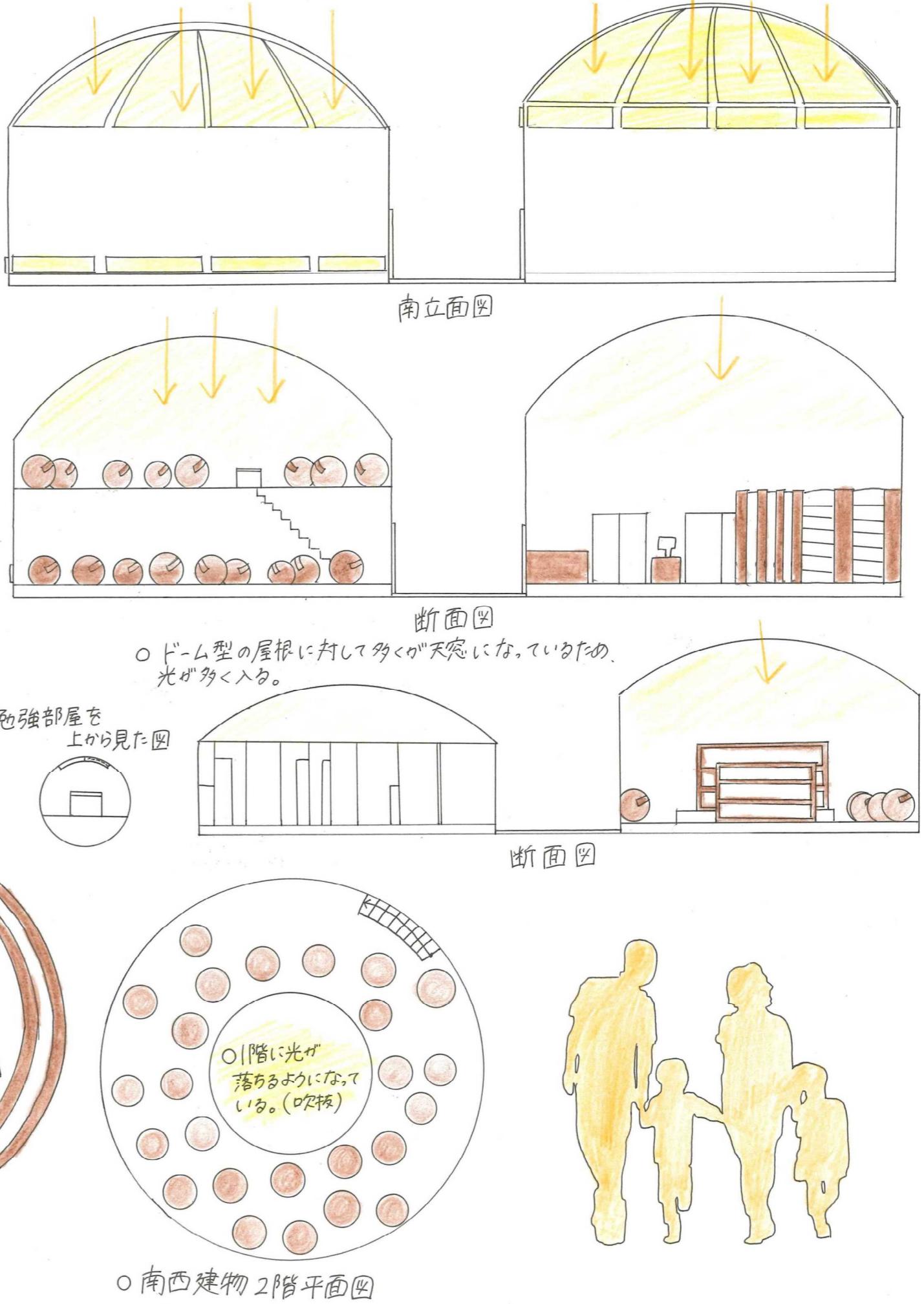
○ コンセプト

新型コロナウイルスを広げず、明るい未来を築く。子どもから大人までみんなが健康で自由に利用できる。この図書館で新たなことを学び未来に生きることにつながる。また、この図書館は、輪を象徴としているため、めぐる意味や広大で美しい様子が分かる。屋根は、ドーム型であるため圧迫感がなく広々とした空間に感じる。

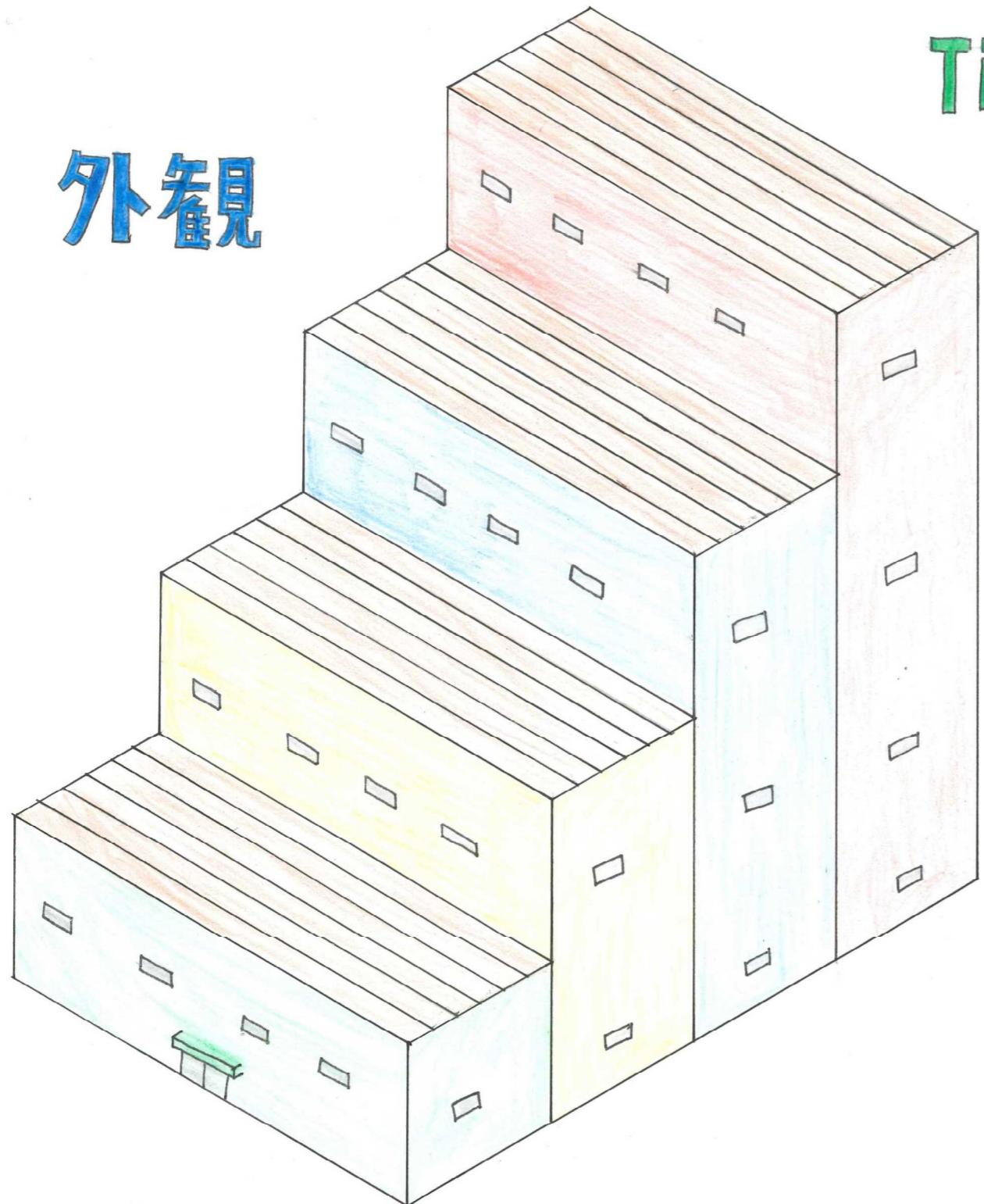
- 全体的に開口部が多い。
- トイレの設備が整っている。
- 貸し出しはセルフである。



- 大人と子どもの勉強場所を分けることでお互いに合った作業ができると思った。また、子ども本を子どもの勉強スペースの空間と同じ空間に置いておくことで多くの子どもたちが本をよみようになるとと思った。



外観

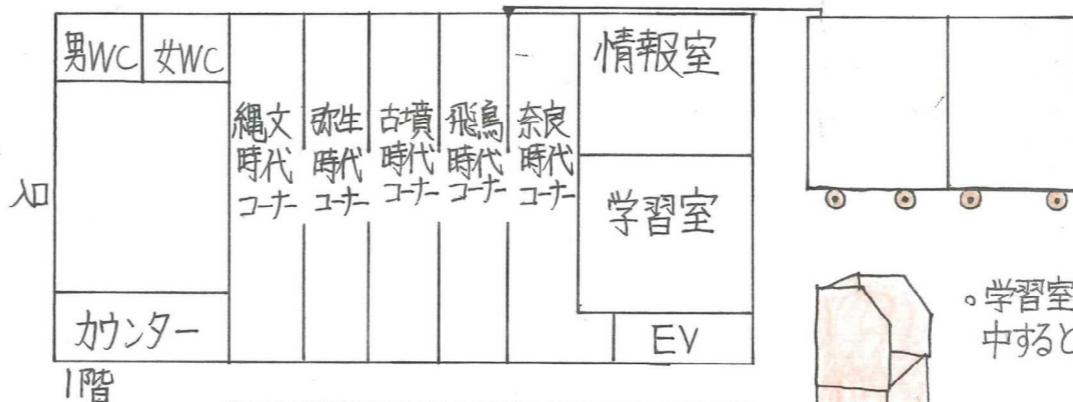


- 外観は、階段状になっている。横から見ると本が立ててあるように見える。
- 御年寄りの方がきつくなないようにすべてエレベーターにする。

内観

- 1階・2階・3階は図書館で、タイムマシンのように時代を越えて本と触れ合うことをモチーフにした図書館。
- 普通の図書館は、短歌、童話、スポーツなどで分類されているが、この図書館は時代ごとに分類し階が上がるほど新しい本が置かれているため、時代の変化を感じれる。
- それぞれの時代のコーナごとに、時代を表すものを置きより時代の変化を感じれるようとする。
- 入口から時代の古い順に置かれているが、3階まで上がって時代の新しい方から古い方へ降りてくれるような楽しみ方もできる。

Timeless library



• それぞれのコーナーを区切る壁は、時代に応じて、本を新しくかわれるように固定しなず、移動できるようにする。

• 学習室と情報室は、コロナ対策・勉強に集中するという目的で席をつなげず個別席にする。

• 1階の奥に学習コーナーがあり、そのコーナー内に情報室があり、館内の本をパソコンを使って電子書籍として読むことができる。

• それぞれの時代のコーナーに、その時代と関わりの深いものや、象徴するものを展示し、本といっしょに見て考えたりより時代の変化を感じたりできるようになっている。

• 図書館内にある本で、時代の古い物やなくなつたものの映画を見ることができる。

• コロナ対策として、横一列に席を置くのではなく、前後にずらして置き、密を避けるようにした。

• 映画が終ると、係の人が消毒に入り、20分間ぐらいの換気をしてコロナ対策をし、次映画を見る人が心地よく見えるようになる。

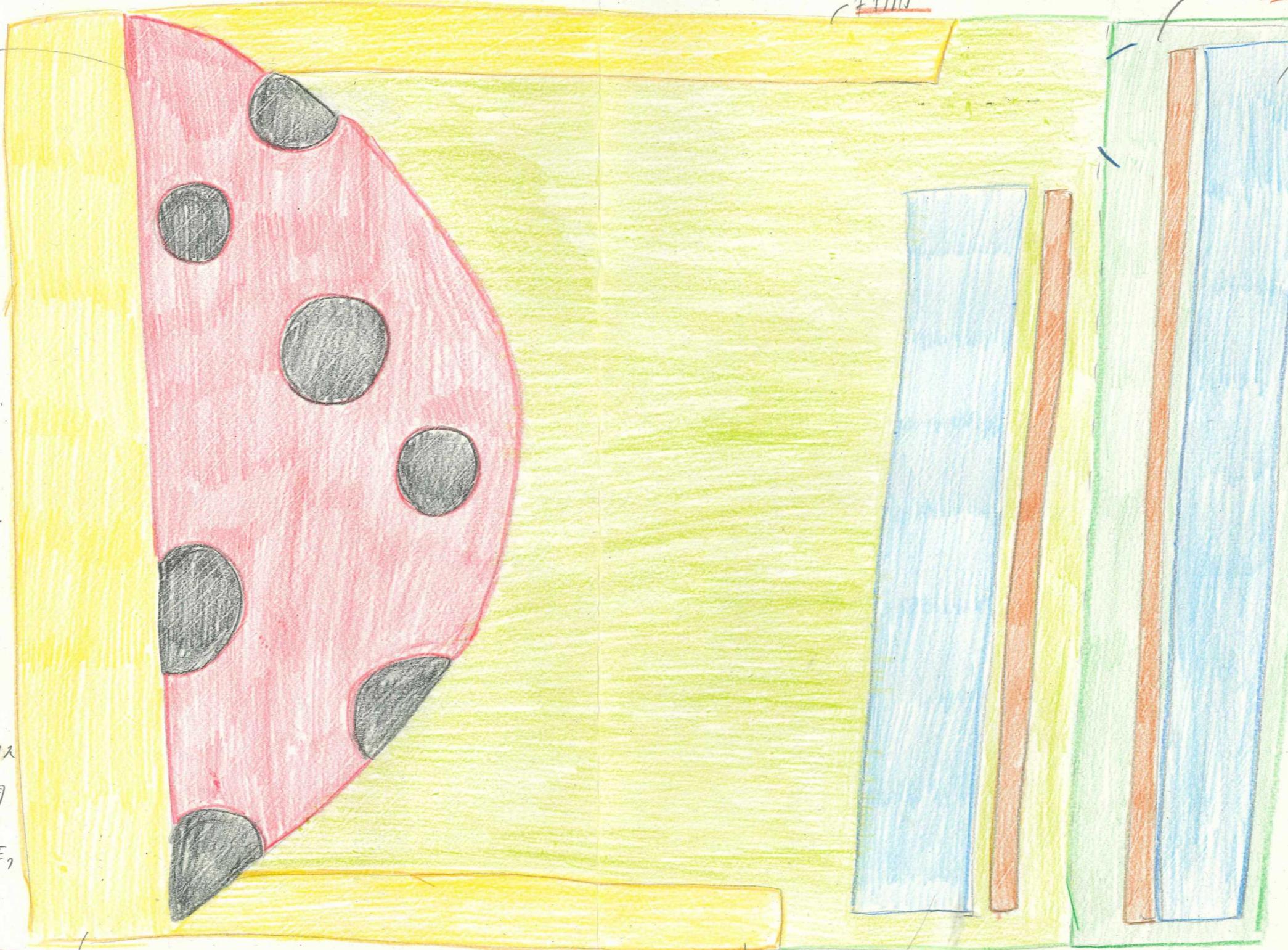
• 席と席の間は、1mあけ密を避ける。また、館内での飲食は禁止する。



☆ 3歳のあゆの図書館 ☆

この「読み虫ゾーン」は、子ども達が寝転んで、話したりしながら本と触れ合うことができる場所です。図書館は、「静かにじっくり本を読む」というイメージがあり、近づきにくい子ども達にも配慮していると思います。また虫の黒の斑点として、黒い3,4,5,6かのクッションを置いて、子ども達がソファ上に座って、本が読めるような空間をめぐらしています。

この図書館の本には、
3歳未満はともなく、自分のお気に入りのページや場面について、みんなで共有することができます。



外にも足湯のスペースを作り、富士山や景色を眺めながら、大人は落ち寝、本を読むなど、季節によっては、夏は水遊びができるよう、冬は季節ごとに、必ず入れ替わり、と、期間を定めていきます。そして有効活用で、いろいろなイベントがあります。

ここは、子どもと一緒に来た、お母さん、お父さん、おじいちゃん、おばあちゃんたどり、13歳未満人が入れる足湯スペースです。前に3歳の姿を見るので、ソファ上に座って本を読んでいたり、子ども達を見てたりすることができます。もちろん子ども入れます。

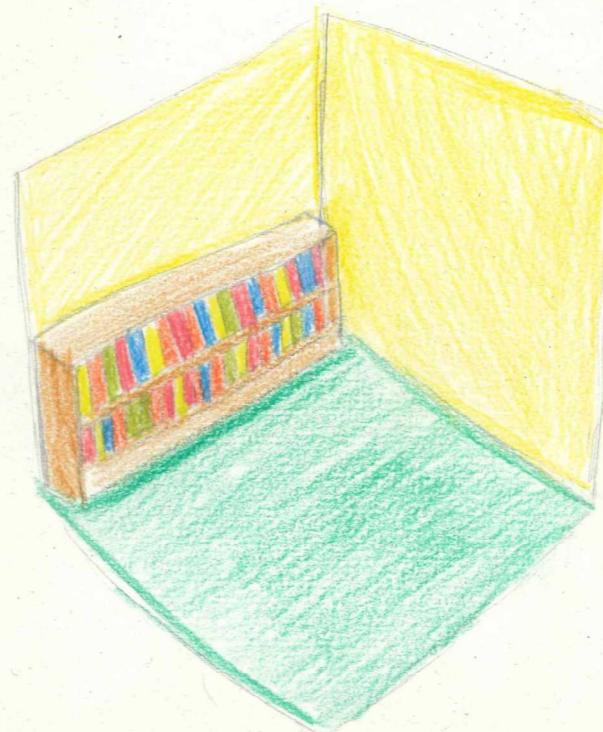
テース ゆったり図書館
～誰もが行きやすくつろげる～



ハンモックやフローチョンビースなどで
ゆったりとくつろぎながら、本を
読める場所。



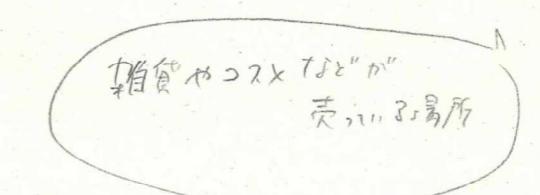
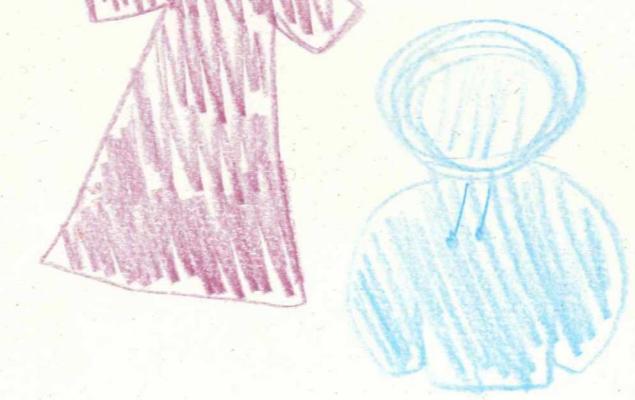
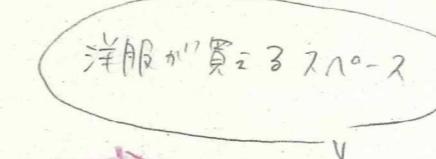
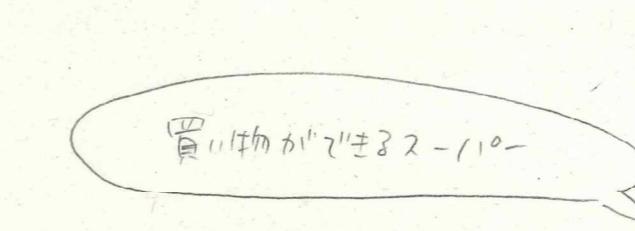
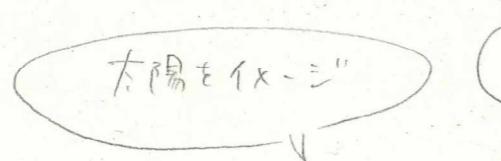
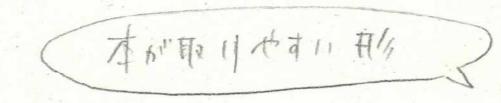
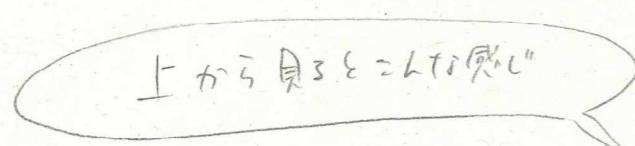
カフェスペースを作って、
本を何冊読んだか、または
借りたかで、コーヒーがお茶
1杯無料とかあると、来る人
が増えるかも。



子どもが年寄りが本を
取り出しがやすいように本棚を
少し低めにする。

子どもが騒いでてもいいような
カフェスペースを設ける。

図書館は行きにくい雰囲気がありますか、行きやすくするように
カフェスペースを設けたり、子どもはすと静かにしていることは
できないので多少騒いててもいいようなスペースを設けたり
すればいいのかなと考えました。
すると椅子に座っていると疲れてしまうので、ハンモックなど
くつろげるスペースを設ければ良いと考えました。



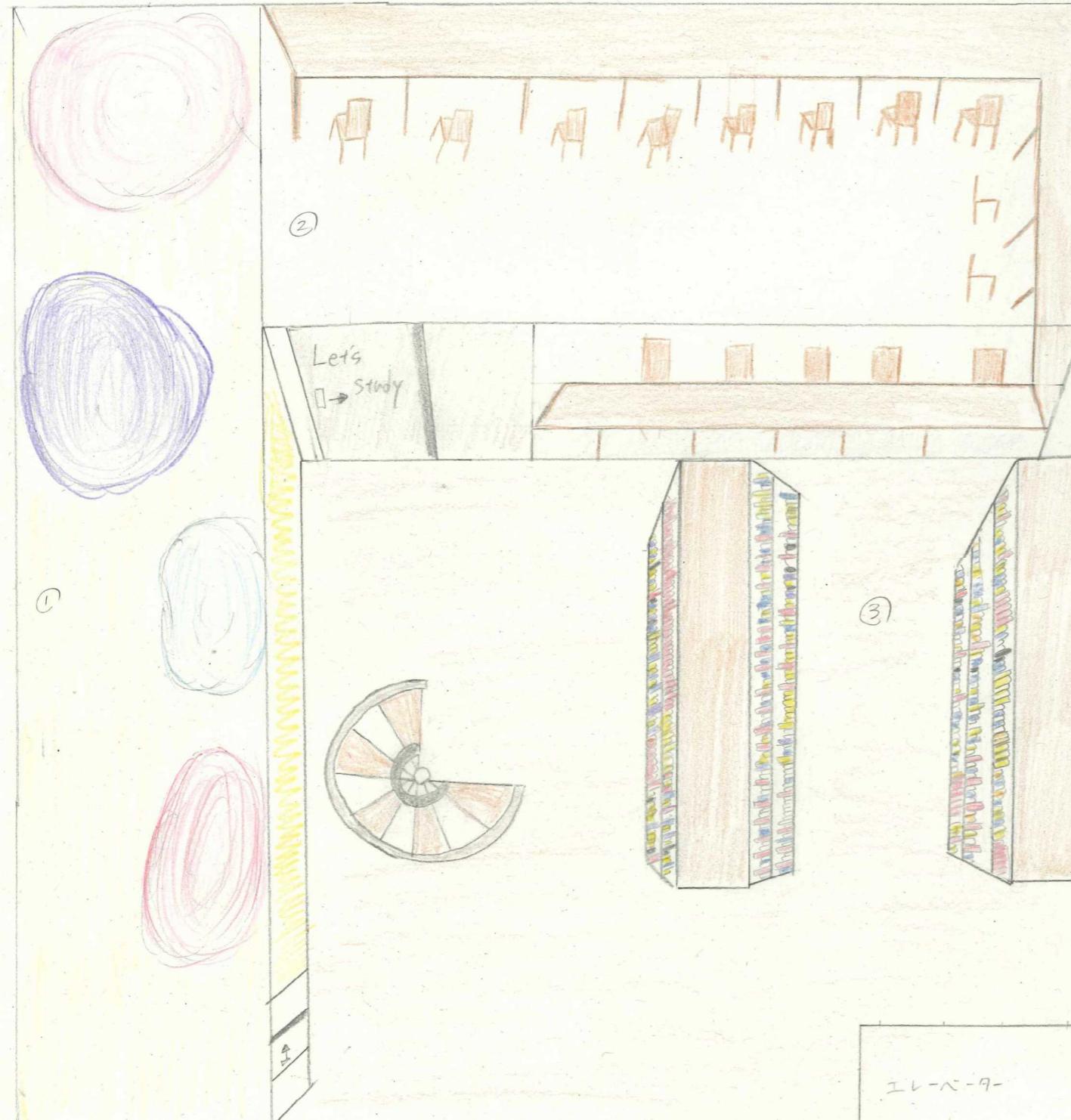
地球図書館

2F 静かに読書、勉強をしたい人にオススメなスペース（基本静かに読む）

① 中たりと読書をしたい人向けのスペース。
人がためにまるごと一室をおき、中たりと読書ができる。

② 学習スペース
学生さん、静かにお仕事をしたい人向けのスペース。コンセントがついてると便利！

③ 参考書を主におこなう本棚



「ゆったり図書館」～一人ひとりの空間～

1F 静かにしたい人も良いスペース（お子さん向けにオススメ！）

① カフェスペース
コーヒーなどを飲むための椅子と、飲食しながら本を読めるスペース

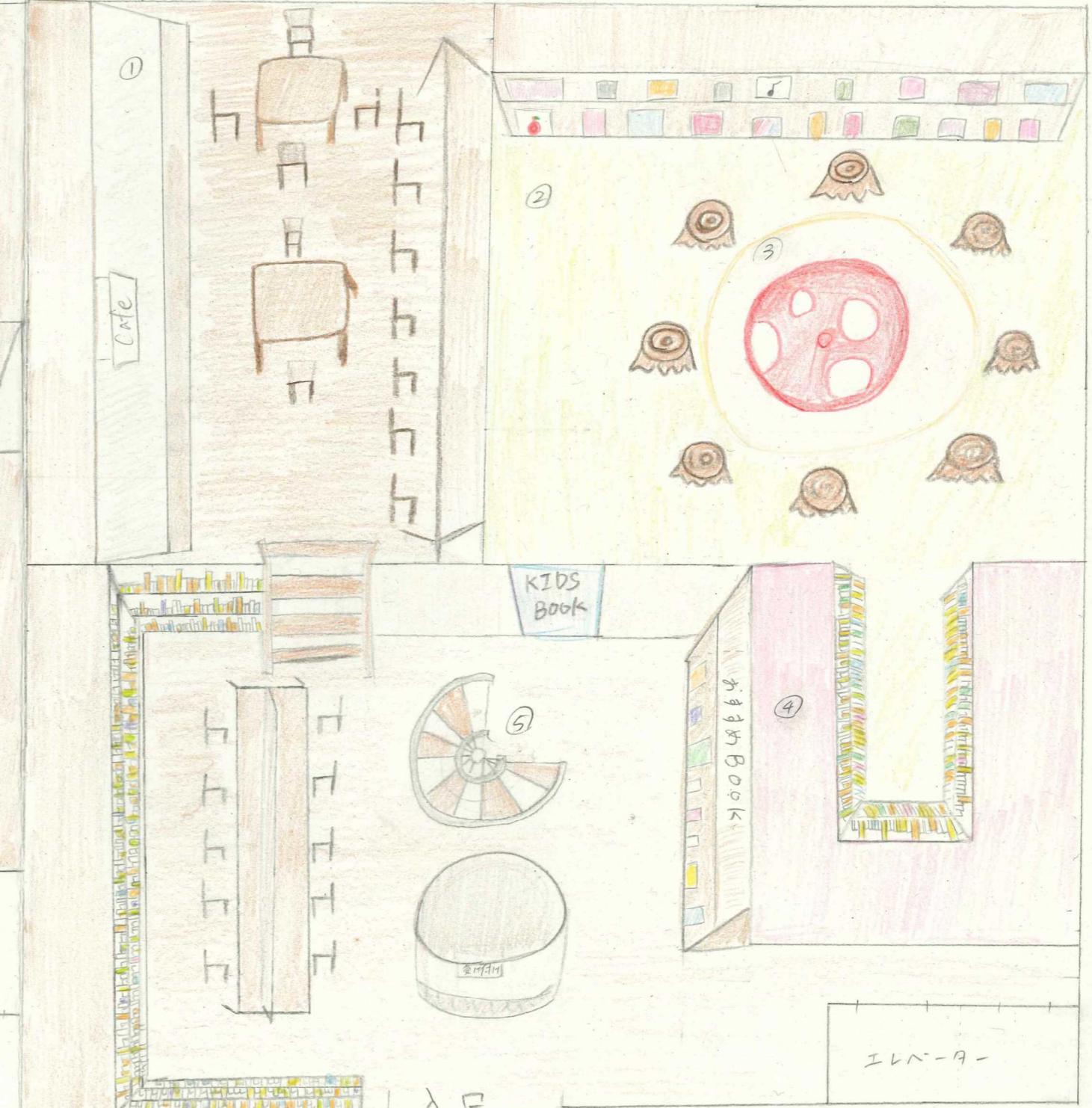
② 子ども向けスペース
絵本や子供の本が沢山あります

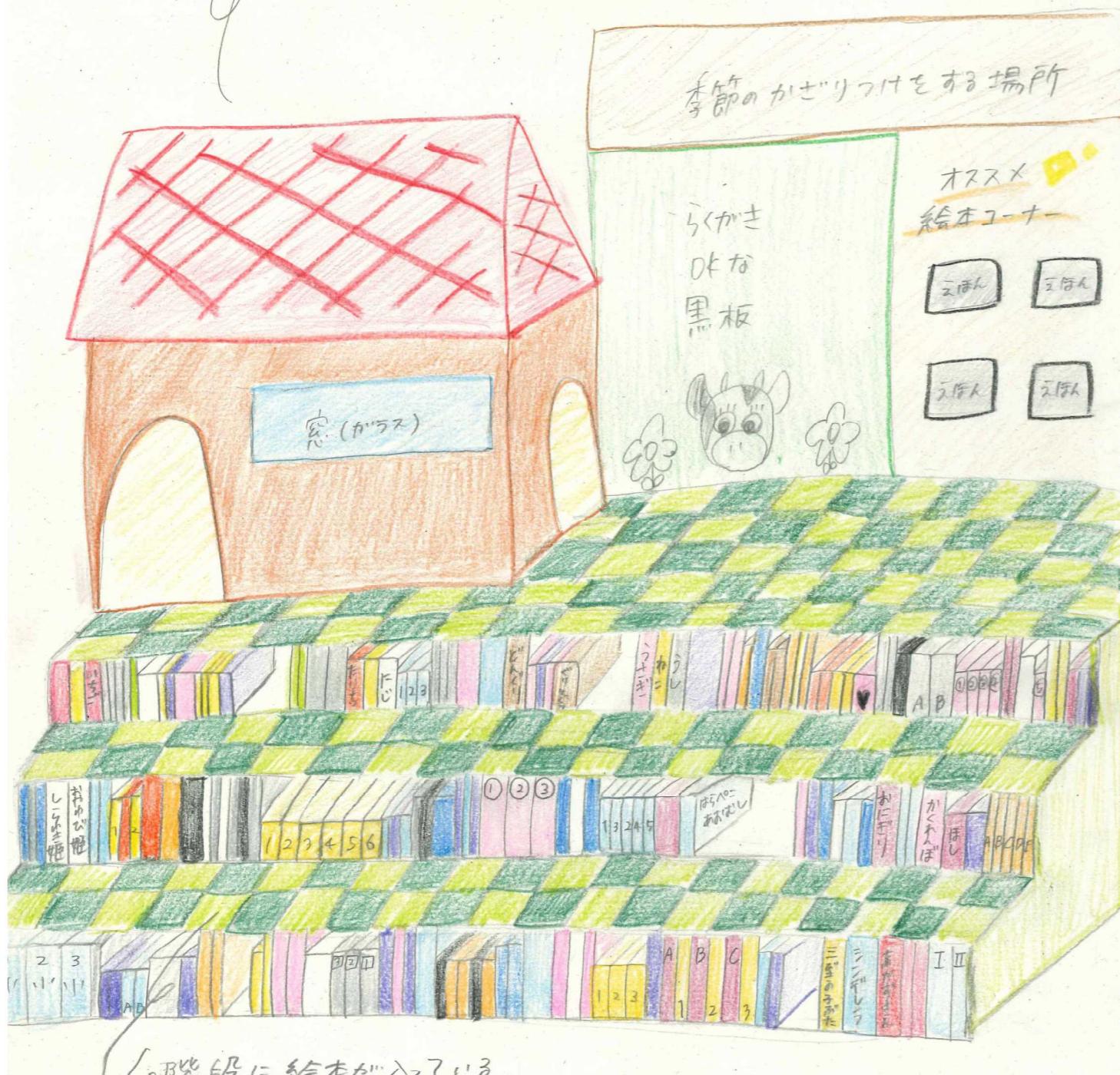
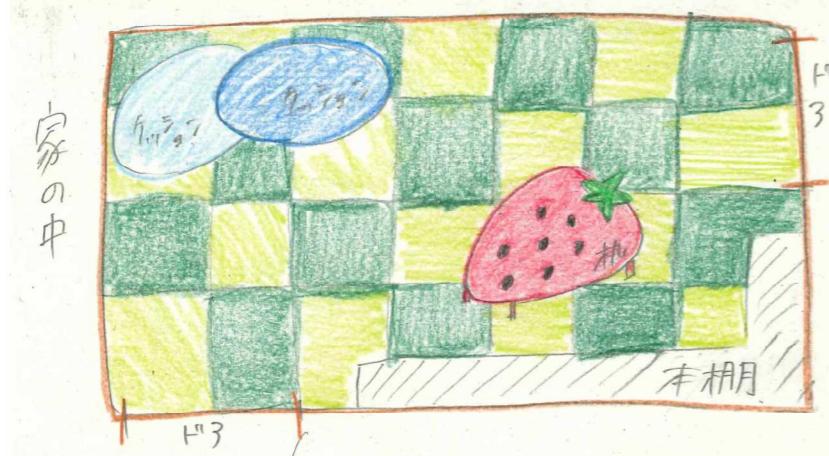
③ キッズのかいがいしい机
さりがぶのイス
子ども用の机と椅子。高さが足の長さより低い（50~60cm程度）

④ 上に座る=読みこころの本棚
子ども用の机と椅子。高さが足の長さより低い（50~60cm程度）

⑤ 3段階段

図書館を3階層に分けてから、3段階段でスペースを広げます。





- ・高校生・大学生が受けつけをする
- ・専門書ベースがある
- ・親がゆっくり本を読むように、子どもをあそびやすくする場所（子ども遊びの場所、そして大人の場所）がある
- ・読み聞かせをしてくれる
- ・カフェ（スタバ、パンを食べられるお店、コンビニ）がある
- ・自動販売機がたくさんある（アイス、おかし、ジュース）
- ・緑がある（木とか 花）
- ・色鮮やか
- ・ガラス張りで、日の光がよくはいる（換気ができる窓）
- ・壁一面に本がある
- ・ピア、ダンス、習字など、習い事ができる場所がある。
- ・電子メールがあり、オススメの本や最新の本の紹介などをしてくれる。
- ・高齢者がかかよう習い事、集いの場

作品タイトル：ゆめ図書館～こどもから大人まで幅広く～

